

「仕事介護の両立支援制度」紹介

6 回シリーズ④ 後悔しない施設選びとは？

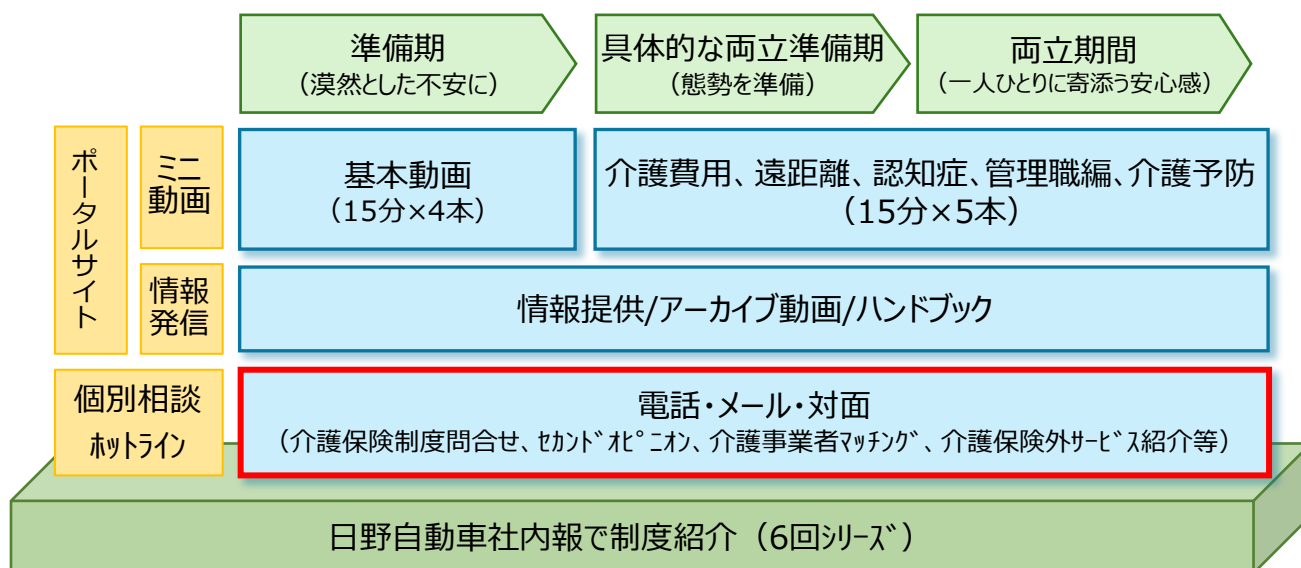
その方一人ひとりの状況にあった施設を“介護施設のプロ”と探す

ご存じですか？全国 1 年間で 10 万人の方が介護離職しています

2025 年問題（団塊世代が後期高齢者となる）当年となり、中高年の方はもちろん、20～30 代の若い世代までもが親・祖父母の介護に直面する可能性が高まっており、多くの方が漠然とした不安をお持ちだと思っています。

福祉共済基金では 2017 年から介護の専門家(株)ベネッセ・シニアサポートと提携し介護離職防止に向けた支援策を導入しています。

「仕事と介護の両立支援」制度



今回のテーマ

仕事と介護の両立支援

後悔しない施設選びとは？ その方一人ひとりの状況にあった施設を“介護施設のプロ”と探す

日野自動車社内報「フロントランナー」(2025 年 10 月号)に掲載された記事をご紹介します。

[→ 詳細は次ページをご覧ください。](#)

【お問い合わせ先】日野自動車福祉共済基金 fukushikyosai@hfkk.hino.co.jp

[日野自動車福祉共済基金ホームページ](#)

お役立ち k i k i n

#06

仕事と介護の
両立支援制度
第4回目

「福祉共済基金って、ワタシと関係あるの？お祝い事やお悔やみ事もないし・・・」

実は“仕事と介護の両立支援”や“ご家族の終活支援”など

お役に立てることをいろいろやっています！会員の皆様にぜひ知っていただきたいことを、

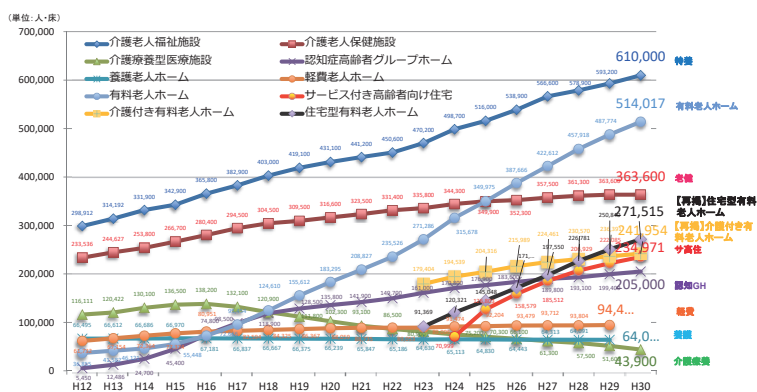
6回シリーズで「仕事と介護の両立支援」制度についてご紹介します。

老人ホームってどうやって探すの？

高齢の家族に介護が必要になり、自宅での生活が困難になった時、「施設介護」という選択肢を選ぶ方もいらっしゃると思います。そんな時、ご高齢の方向けの施設の種類の最初に思い浮かぶのは「特別養護老人ホーム（特養・介護老人福祉施設）」という方も多いのではないのでしょうか。厚生労働省HPの「特養の入所申込者の状況（令和4年度）」では、待機者数は約25.3万人（要介護3以上の方）となっています。特養は、介護度が高い方から優先的に入所できる傾向がありますが、申し込んでから入所するまで、しばらく待つことも少なくありません。

一方で、ご高齢の方向けの施設の種類の幅は広がっています。施設の種類の違いや、本人にあった施設はどの種類なのか、家族だけで探すことは大変です。

●ご高齢の方向け施設の利用状況



（厚生労働省 社会保障審議会による介護給付費分科会 資料より(令和2年3月16日)）

後悔しない施設選びとは？

その方一人ひとりの状況にあった施設を“介護施設のプロ”と探す

福祉共済基金では、会員様向けのサービスとして「ベネッセの仕事と介護の両立相談窓口」を設置しています。相談窓口では、仕事と介護の両立相談のほか、老人ホームを探す方のために、施設探しのお手伝いもさせていただきます。介護を必要としている家族のため、またワーキングケアラーの皆さんにとっては、仕事と介護の両立のためにも、後悔しない施設選びが必要です。そんな時は、家族だけで施設を探すのではなく、ぜひ“介護施設のプロ”と一緒に探しましょう。

●ベネッセが運営するホーム以外も、公平にご紹介いたします。※全国7700施設以上、運営事業者540社以上の中からご紹介いたします。(2025年7月現在) ●ご相談は無料です。 ●相談員はエリア担当制。ご希望のエリアを熟知した相談員がご相談を承ります。



全ての情報はホームページにあります！

- ミニ動画はこちらから…福祉共済基金ホームページ ▶ 介護情報の提供と相談窓口

URL <https://www.hinofukushikyosai.jp/#kaigo>

二次元コード
＜スマホ対応＞



- お問合せ先 HIMAILアドレス「福祉共済基金本部事務局」
(fukushikyosai@hfk.hino.co.jp)

担当者不在の場合もありますので、メールでのお問合せにご協力をお願いいたします。

